

医師の夢へ向かって

私の夢は、医師になることです。医師になろうと思ったきっかけは、父の言葉でした。保育園のときにしょう来の夢をかいたカードを家に持ち帰ったとき「お医者さんになってくれたらうれしいな」と、父が言いました。

私は最初看護師になりたかったけれど、医師の方が病気やけがを治せると思い、それから医師になりたいと思うようになりました。

医師になるためには、勉強をたくさんして医学部に入らなければなりません。そして、大切な命を助けるために、どんなときでもすぐに患者さんのところへ行かなければなりません。勉強も大切ですが体力も必要になります。私は陸上クラブに入っていて、長距離をがんばっています。命を救うことができる医師になれるように、学校の勉強と陸上をこれからもがんばっていきたいです。



さとう ひな
佐藤 陽菜
平成 21 年 5 月生
綴子小 5 年

夢は世界一

僕は、保育園の年中から水泳を習い始めました小さい頃から水遊びが大好きだった僕を見て、両親がきれいに泳げるようになってほしいと、スイミングスクールに通わせてくれたそうです。

長い距離を泳げるようになった楽しさや、大会に出場し、一番にゴールできた喜びを経験するうちに、ますます泳ぐことが大好きになりました。練習がない日でもランニングをしたり筋トレをしたりして、さらに上を目指したいという気持ちがどんどん出てきました。

僕が得意な泳法は自由形です。これからもさらに努力をし、いつの日か日本のトップ選手になり、世界の選手と競えるスイマーになりたいです。日の丸をバックに金メダルを首からさげて、表彰台でガッツポーズをするのが僕の夢です。



ほりうちゆうほ
堀内 悠帆
平成 21 年 7 月生
鷹巣東小 5 年

サッカー選手への道

僕の将来の夢は、「サッカー選手になること」です。

僕は、今、「北秋田市 L キッカーズ」に入っています。1 年生の頃からサッカーをはじめました。

L キッカーズでは、色々な学校から集まって、強くなるための特訓をしています。

僕は、ミッドフィールダーというポジションをしています。なので「相手からボールをとって、みかたにつなげる」というプレイをすることを心がけています。

今年、大会があり、準決勝まで勝ち進むことができました。けれど、優勝しないと、本当のうれしさは得られないとも感じました。

だから、みんなでいっしょうけんめい練習して、次こそは絶対にみんなの力を合わせて、優勝して笑顔になりたいなと思いました。



かわたりりょうま
川田 龍馬
平成 22 年 2 月生
鷹巣中央小 5 年

オリジナルパティシエ

私の将来の夢は、パティシエになることです。パティシエになりたいと思ったきっかけは、私が小さいときにケーキ屋さんに通っていたころ、ケーキや、お菓子などを一生懸命に作っている人たちの姿を見て「すごいなあ」と強く感じたからです。お母さんも、2 年間ケーキを作っていたと聞きました。今も夢は変わっていません。

私がパティシエになったら、ロールケーキやカップケーキなど、オリジナルケーキを自分のケーキ屋さんに出したいです。自分が考えたケーキをたくさんの人に食べてもらい、みんなが笑顔で元気になれるようなケーキを作るパティシエになりたいです。

夢をかなえるために、実際にケーキを作って家族や友達にプレゼントしたり、オリジナルケーキのレシピを考えて作ったりしてみたいです。



かさい めい
笠井 愛唯
平成 21 年 4 月生
鷹巣中央小 5 年

みんなを守れる警察官

僕の将来の夢は、警察官になることです。僕は仮面ライダーが大好きです。

正義の味方としてみんなを守る姿にあこがれています。また、四年生の時に社会の勉強で警察署に行き、地域の人たちの安全を守る警察官の姿を見てカッコいいと思いました。それから僕は、正義の味方として地域の人々の安全を守る警察官になりたいと思うようになりました。

警察官になるために、僕ががんばりたいことは、勉強と体をきたえるトレーニングです。勉強では、今取り組んでいる漢字と計算練習を続けていきます。トレーニングでは、ランニングをしたり腕立てふせをしたりせいいっぱい取り組んでいきます。頭と体をしっかりときたえたいと思います。地域の人の安全を守り、みんなを笑顔にできるような警察官になれるようにがんばりたいです。



さとう れお
佐藤 玲生
平成 22 年 2 月生
鷹巣小 5 年

音楽の魅力をみんなへ

私の夢は、音楽で人を喜ばせることです。

きっかけは、「ボーカロイド」という種類の音楽と出会ったことです。音楽にはあまり興味はなかったのですが、ボーカロイドにはどんどんひかれていきました。

ボーカロイドはコンピューターが歌うので、人には歌うことが難しい曲がたくさんあります。しかし、それらを上手に歌いこなす「歌い手」という人達がとてもかっこよく感じました。歌い手さん達のように、人を喜ばせることができる人になりたいと強く思いました。

音楽は、声のトーンや表情で心情を伝えることができる魅力があります。自分の思いを歌にのせて、多くの人に私が見つけた魅力を伝えていきたいです。そして、私自身も、自分なりの歌い方で音楽の魅力にさらに気づいていきたいです。



あおき みはる
青木 心晴
平成 21 年 6 月生
鷹巣小 5 年

